

# 令和 2 年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会 小規模保育 にじいろ保育園事業報告

## 1. 月別在籍数

令和 2 年度途中退園 2 人      途中入園 9 人      保育日数 236 日      (単位：人)

	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
2 歳児	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	5
1 歳児	1	2	2	3	3	3	1	1	1	1	18
0 歳児	0	1	4	4	5	5	6	6	6	6	43
合計	1	3	6	7	8	9	8	8	8	8	66

## 2. 健康衛生管理

①内科検診 嘱託医:上原小児科医院 上原充郎

10月8日(木)8人受診

②歯科検診 嘱託医:沼田歯科医院 沼田與志晴

6月10日(水)1人受診

③新型コロナウイルス感染防止対策

- ・密閉密集密接を避け、園内の床や壁、扉、玩具や絵本等の消毒を毎日実施した。手指消毒のアルコールやペーパータオル等を日常使用。加湿器を使用し、湿度を保つようにした。職員は感染を広げないようにマスクを着用し、生活をした。又、新型コロナウイルス感染症について絶えず保護者や職員に情報発信をし、園児と職員の検温の記入を毎日実施した。
- ・雫石町「児童生徒及び教職員等に新型コロナウイルス感染者が発生した場合の対応について」に従い、疑問に思った時などは子ども子育て支援室へ報告連絡相談をした。

## 3. 給食提供状況

- ① 開園後しばらくは入所児童も少なかったため、西山保育園から給食を搬入した。
- ② 12月からは自園調理となる。献立は西山保育園の栄養士が作成した。
- ③ アレルギーがある子どもに対応したメニューや配膳方法を工夫した。

## 4. 防災・防犯等の安全管理について

①避難訓練

月	想定災害	実施時間	避難場所	配慮事項
6 月	地震	10 時	保育室	・ 防災マニュアルの確認 ・ 避難リュックの中身の確認
7 月	近所で火災	11 時	御明神公民館	・ 窓や扉を閉め、電気を消す
8 月	地震	外で活動中 10 : 45	園庭	・ 手に持っている玩具は置く ・ 建物から離れた場所に誘導
9 月	洪水	10 : 00	保育室	・ 園児が不安にならないように声かけをする ・ 引き渡し名簿の使い方の確認

10月	地震	午後のおやつ 15:30	安全な場所	・窓やドアを開け、避難口の確保 ・電気を消す
11月	火災	10:30	御明神公民館	・窓や扉を閉め、電気を消す ・ストーブやエアコンを消す
12月	不審者 保育園玄関	10:00	保育室	・室内の鍵を全てかける ・電話連絡通報者の確認
1月	地震	10:00	保育室	・窓や扉を閉め、電気を消す
2月	近所の火災	午後のおやつ 15:45	保育室	・窓や扉を閉め、電気を消す ・帰る支度をして待つ
3月	地震 (震度5強)	3月11日 15:00	押入れの中 布団をかぶせる	・布団を掛けたり、押入れに入る ・園舎が崩壊しないか気をつける

## ②点検事項

	内容	備考
1	防火設備点検 年1回	株式会社 岩野商会
2	保育園園舎内外 週1回安全点検	職員による点検
3	消防点検 2年に1回	雫石分署

## 5. 職員の処遇

- ① 保育士等処遇改善Ⅰの支給・・・全職員とパート職員
- ② 処遇改善等加算Ⅱの支給・・・管理者1人 職務分野別リーダー1人
- ③ 健康診断（年1回）・・・いわて健康管理センターにて実施（4人）
- ④ インフルエンザ予防接種・・・11月（雫石大森クリニック）
- ⑤ 職員会議の実施状況＜会議回数＞月1回
  - ・保育の月案と評価・給食についての反省・個別ケース報告と相談・リスクマネジメント・施設内外安全点検報告 他
- ⑥ 職員園内研修＜研修回数＞月1回
  - ・新型コロナウイルスについて・氾濫危険情報警戒レベルについて・事故防止のためのヒヤリハットについて 他

## 6. 研修視察受け入れ

- ・10月23日（金） 雫石町民生委員児童委員協議会児童部会来園
- ・11月17日（火） 雫石町の現地監査に合わせて、雫石町町議会議員来園

## 7. 工事について

- ・小規模保育所開設工事（園庭フェンス、内装等）
- ・空調設備設置工事（エアコン4台・・・保育室2台、保育室兼医務室1台、調理室1台）
- ・10月31日（土） 火災報知設備の移設工事
- ・11月26日（木） 保育室の縁側にストーブ設置
- ・11月28日（土） 保育室用ストーブのコンセント取り付け

## 8. 広報活動（発行回数）

- ・社協だより（年3回）
- ・給食だより（月1回）